

時代に即して変革できる

女性経営者団体に

5月に行われた女性会の定期総会において、会長に選任された池澤さん。

これまでの歩みや女性会への想い、そしてこれからの事業について、お話をお伺いしました。

女性会との出会いと先輩経営者からの学び

開業したばかりの頃、先輩社労士から「商工会議所に挨拶へ行くといいよ」と勧められたことが、女性会との最初のご縁でした。会議所を訪れた際、職員の方から青年部と女性会の存在を教えてくださいいただき、どちらにも入会しました。私は自営業の家庭で育ったわけではないので、同業以外の経営者から学

ぶ機会は多くありませんでした。

そんな私にとって、女性会で出会った先輩経営者の方々は「事業をどう継続し、今後の方向性をどうするのか」を常に考え、未来を見据えて行動されている姿がとても印象的で、感銘を受けたことをよく覚えています。

女性が自ら道を拓く時代に寄り添って

ここ数年、自らの意思で起業する女性が増え、時代の変化を強く感じています。先日、女性会で行った意見交換会では、「これから社会に出る学生達に向けてメッセージを届ける活動をしてはどうか」という声も上がりました。こちらから伝えるだけでなく、相手からも意見をいただき、受け止める。そんな双方の学びは、きっと新しい価値や視点を生み出すはずです。

また、私が会を運営するうえで大切に行っている考え方が三つあります。①「会員一人ひとりの『どうしたいか』を尊重すること」、②「会員は全員が平等であること」、③「公平・公正な判断で会務を進めること」。自由な発想を否定せず、安心して意見を出せる場を育てることで、女性会がより豊かに成長できると信じています。

学び合い、発信し、地域を動かす女性会へ

社会が大きな転換期にある今、女性経営者に求められる力を共に学び、時代を味方につける取り組みを進めていきます。7月度は女性活躍推進をテーマにオンライン研修を開催しました。今後は、事業所紹介を通じて自社の強みを発信し、参加者同士が互いの魅力を見つけ合える場を創っていきたいと思っています。

また、毎年11月に開催し、市民の皆さまにも親しまれている「靴下まつり」は、地場産業を支える大切な事業です。一方で、社会の変化に伴う課題も見えてきています。だからこそ、より良い形を模索しながら、未来へつないでいきたいと考えています。

女性会は現役経営者から学べる貴重な場です。それぞれの人脈や経験を活かし、地域経済を盛り上げていきたいと思っています。みんながより輝く女性会を、一緒につくっていきましょう。ご入会お待ちしております！



加古川商工会議所 女性会
会長 いけざわ 池澤 かよこ 加代子 さん